

(別紙3)

事業所名 グループホーム富士見屋

目標達成計画

作成日: 令和 5年 1月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2,6,7	コロナ禍になってから、地域・利用者・家族・職員の交流が減っており、それぞれから大勢人を呼ぶようなイベント開催は難しいと思うが、別の形で繋がりを持てるような事をしてほしいと要望がある。また、利用終了後のご家族様からも繋がりを継続したいとの要望がある	地域・利用者・家族・職員・今まで富士見屋に関わって下さり繋がりを継続したいと思って下さっている方達との関係を継続できるシステムを作る	コロナ禍で大規模イベント開催が難しくなったので、少人数のイベントを定期的に行えるような体制を作っていく。小規模イベントに継続して参加して下さっている方にはNPO法人の会員になっていただき、法人の情報を伝えられるようにしていく	10ヶ月
2	13	身体機能や認知症の重度化が進んでおり、災害時施設の庭に避難することは施設職員でも対応できるが、別の場所に避難をする際は地域の方たちに助けてもらえるような形が必要になってきている	災害時に地域の方達に助けて頂ける体制づくりと地域の方達と一緒に避難訓練を行う機会を作る	自治会長や民生委員の方に協力していただき、災害時の協力体制づくりをし、避難訓練時に地域の協力者の方にも参加して頂けるようにする	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月